

スペイン デジタルガバンメント戦略 6月

VE センター

1. 背景

・基本データ([JETROデータ](#))

国土: 50.6 万平方キロメートル(日本の約 1.3 倍)

人口: 約 4693 万(うち約 485 万人は外国人)

政治体制: 議会君主制(スペイン王国(Kingdom of Spain))

経済: 約 1 兆 4,258 億ドル(2018 年)(出典: IMF)(一人当たり GDP 30,697 米ドル)

・国連の[世界幸福度](#): 2016(37 位)、2017(34 位)、2018(36 位)、2019(30 位)、2020(28 位)

・国連の[電子政府ランキング](#): 2014(13 位)、2016(18 位)、2018(14 位)

・[OECD Open, Useful and Re-usable data\(OURdata\) Index: 2019](#)

データ入手可能性、データアクセス可能性、データ再利用政府支援:
2017(6 位)、2019(8 位)

ウイルス死亡数

[人口あたりの新型コロナウイルス死者数の推移【国別】](#)

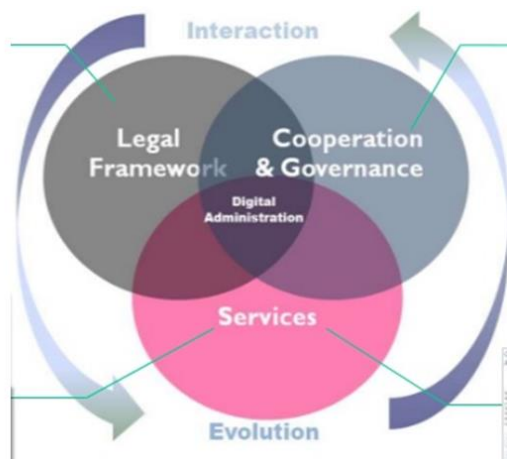
スペイン 2020.4.6 100 万人当たり(1 位)

2. デジタルガバンメント戦略

1) 戦略 1 : 政府のデジタル化(ペーパーレス化)

ビジョン

[Digital transformation in the Spanish Government](#)



[Digital Agenda for Spain](#)(2013)

生産性と競争力を強化するために ICT への公共政策を最大化し、市民、企業、行政機関による ICT の効率的かつ集中的な利用を通じて、スペインの経済と社会を変革し、近代化する。(2018 改訂)

戦略目的

1. デジタル接続を保証するネットワークとサービスの導入を促進する。

2020 年までに、国民の 100%が 30 Mbps 以上を使用し、少なくとも 50%の世帯が 100Mbps を利用する。

2. スペイン企業の成長、競争力、国際化のためのデジタル経済を発展させる。

2015 年までに、国民の少なくとも 50%がオンラインで買い物をし、中小企業の 33%がオンラインを購入、販売に使用する

3. 公共サービスを効率的に提供するためにデジタルガバナメントを改善し、デジタルソリューションを採用する。

4. 2015 年までに、国民の 50%以上がデジタルサービスを利用し、25%以上がオンライン申請ができる。

5. デジタル環境への信頼を強化する。

[国立通信研究所 \(INTECO\)](#) を設立する

6. ICTのRDI(Reserch,Development,Inovation)を強化する。

ICT のRDIへの年間総支出を 2020 年までに 2 倍にする。

7. デジタルインクルージョン、デジタルリテラシー、ICT 専門家教育を促進する。

2015 年までに、少なくとも 75%の国民と 60%のデジタルデバイドが定期的にインターネットを利用できるようにし、利用しない国民を 15%以下にする。

7. [Digital Agenda for EU](#) に参加する。

2)戦略 2: デジタルデータ作成

[Digital Government Factsheet](#) (2019–2021)

デジタルガバナメントの現状(指標)

1.利用者中心—サービスがオンラインで提供される程度(情報)と、それがどのように認識されるかを示す。

2.透明性—政府がどの程度透明であるかを示す。

(担当者の責任と行動、行政サービスのプロセス、関係者の個人データ)

3.国境をまたぐ移動性—EU 市民および企業が他の国でオンラインサービスをどの程度利用できるかを示す。

4.成功への鍵—4 つの技術的な前提条件がオンラインで利用できる範囲を示す。

[Identification \(eID\)](#), [Electronic documents \(eDocuments\)](#), [Authoritative Sources](#), [Digital Post](#).

3)戦略 3: オープンデータの活用

戦略目的 1

[OPG](#) 第四次行動計画([OPG運動](#))に参加)

[ガバナンス](#)の質と国民が受けるサービスの質を改善して、よりオープンで、より説明責任を果たし、より良く対応する政府を国民と共創する。

戦略目標

1.行政の意思決定プロセスへの市民の参加を促進および促進する。

2.行政活動における説明責任のメカニズムとして、オープンデータの透明性、品質、可用性を向上

さる。

3.倫理的価値を促進し、優れた公共統治慣行を強化し、行政に対する市民の信頼を高める公共整合性システムを開発する。

4.持続可能な開発のための 2030 アジェンダの目的に沿って、市民と公務員に開放政府の価値の認識を図る。

戦略目的 2

オープンデータ共創 [Open data strategy](#)

1.政策

アイルランド、スペイン、フランス共通のオープンデータビジョンを作成する。

- ・包括的な政策枠組みに基づいた、オープンデータに関する戦略的ビジョンを作成する。
- ・包括的なオープンデータガバナンス構造（プラットフォーム）を構築する

2.ポータル

3 国共通のポータルをつくる

- ・データへのアクセスを促進し、ユーザー間の対話を可能にする高度な機能のポータルを構築する。
- ・すべてのオープン・データ、ツール、編集コンテンツへのアクセスを可能にする。

3.効果

- ・オープンデータの再利用の促進、監視、測定に関する戦略的に認識する。

[Aporta Meetings](#)

- ・テーマ別分野でのデータエコシステムの開発に重点をおく。

[Infomediary Sector Report of ASIED](#)

4.データの質

- ・地域、地域、国のオープンデータの収集と定期的な更新を保証する。
- ・国内のオープンデータの品質を監視し、公開を促進する。

4)戦略 4 オープンデータのAI利用

[AI RDI 戦略](#)

[SPANISH RDI STRATEGY IN ARTIFICIAL INTELLIGENCE](#) (2019)

ビジョン

AIの開発と利用のエコシステムを創る政策を確立する。

この政策はAIのRDI(Research,Development,Innovation)エコシステムの枠組み創りであるが、AI戦略の枠組みとなる。

このRDI戦略は以下の戦略目的からなっている。

1. RDIシステムを開発する組織構造を作成する。
2. RDIを行う戦略分野を決める。
3. 開発した知識の移転と社会への還元を実現する。
4. AI分野の教育と専門家育成の計画を作成する。

5. デジタルデータ・エコシステムの開発とそのインフラを強化する。
6. RDI の観点からAIの倫理を分析する。

5)戦略 5 オープンデータのリアルタイム化

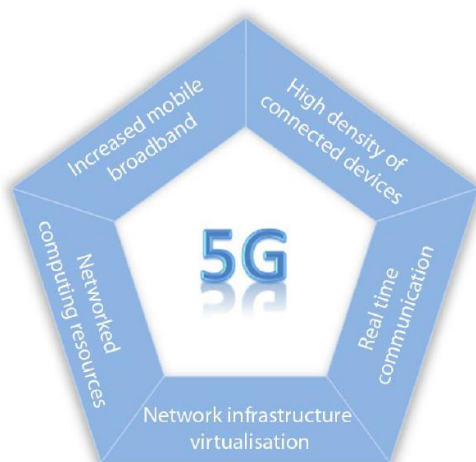
[5G National Plan 2018-2020](#) :5G(高速大容量通信:4.1Gbps 以上)

ビジョン

2020 年までに 5Gを導入する。

関連する標準作成([5G for Europe Action Plan](#)に対応して)、使用事例の作成、5G技術の実験、[エコシステム](#)の開発などを実施して。

戦略目的



- 1.イルブロードバンド性能拡充(無線通信によるブロードバンド回線)
- 2.IoT など高性能端末の接続(データ駆動経済、データ分析、ビッグデータに利用)
- 3.リアルタイム通信(UHD コンテンツ通信)
- 4.[仮想ネットワーク](#)インフラの構築
- 5.[クラウドコンピューティングのネットワーク](#)の構築